

■ 現地研修

- Aコース（1泊2日） 炭都夕張の地質と三笠ジオパーク
 Bコース（1泊2日） 大雪山緑岳の高山植物と周氷河地形
 Cコース（1泊2日） 「国内最大の恐竜全身骨格」産出の町、むかわ町穂別を巡る

Aコース 地学コース（1泊2日） 炭都夕張の地質と三笠ジオパーク		定員 20名（最小催行10名） 参加費 28,500円
8月4日（木）	12:30 会場発（昼食後出発）＝ 14:15 夕張市石炭博物館・化石産地着＝18:00 ホテル着＝ 19:30～21:00 夕食・懇話会	
8月5日（金）	8:30 ホテル発＝9:00三笠市立博物館・野外博物館着＝11:00 昼食 ＝ 12:00三笠市発 ＝13:30 新千歳空港（道外参加者解散）＝15:00 開成中等教育学校着（道内参加者解散）	
宿舎 4日	北海道グリーンランド ホテルサンプラザ（〒068-0004 岩見沢市4条東1丁目6番1号）	
夕張市には国内では他に例を見ない大規模な石炭の露頭があります。かつて炭都夕張が栄えた原点がここに 있습니다。博物館で本物の石炭の大露頭を観察するとともに、石炭のもととなったであろう植物化石についても露頭から観察します。 2日目には同じく石炭で栄えた三笠市を訪れ、三笠市立博物館とその野外博物館において石炭や中生代白亜紀の海の地層を観察し、太古の北海道の姿に触れます。日本ジオパークにも指定されている三笠市の地質と、人間生活や教育への利活用についても考えてみます。		
 石炭の大露頭 （夕張市石炭博物館 HP より）  白亜紀の化石展示室 （三笠市立博物館 HP より）		
注意事項：・両日ともに野外での観察を伴います。野外活動に適した服装と靴をご用意ください。 ・天候が荒れる際には観察内容を一部変更することがあります。		

Bコース 緑岳コース（1泊2日） 大雪山緑岳の高山植物と周氷河地形		定員 21名（最少催行16名） 参加費 25,000円
8月4日（木）	12:15会場出発（昼食後出発）⇒16:30大雪高原山荘着（泊）	
8月5日（金）	7:00⇒大雪高原温泉山荘出発⇒10:30緑岳山頂⇒（小泉岳方面で周氷河地形観察他）⇒13:00下山開始⇒15:00大雪高原温泉山荘着（入浴・16:00出発）⇒18:00旭川空港⇒21:00札幌駅	
宿舎4日	大雪高原山荘（〒078-1701 北海道上川郡層雲峡高原温泉）	
北海道大雪山系は国内有数の規模でお花畑を見ることができる場所です。これは粘性の低い溶岩によってできた広大で緩やかな台地と、冬季の北西風がもたらす大量の降雪が関係しています。大規模な雪田・雪渓がゆっくりと溶け、それが様々な高山植物を養っています。これらの諸条件が大雪山に大規模なお花畑を存続させてきたといえるでしょう。 また、土壌が凍結と融解を繰り返したことにより、各種の周氷河地形を形成しました。そして、日本国内では富士山山頂部とこの周辺だけに広く分布する永久凍土の存在があります。永久凍土がここに生育する動植物に大きな影響を与えており、大雪山系でみられる固有種の多くがこのあたりで見られます。 地形と気象が織りなす高山ツンドラの風景を是非その目でご覧下さい。		
注意事項：○必要装備 リュック・雨具・水筒・登山靴・登山に適した服装（手袋・帽子・防寒具含む）・地形図・コンパス・ヘッドライト・保険証・行動食・その他必要なもの（常備薬等） ○天候・道路状況によりコース変更もあり得ます。 ○国立公園内のため、動植物及び土壌等一切の採取禁止です。 ○7時間程度歩ける体力が必要です。		



クモイリンドウ
（大雪山固有種）

Cコース 恐竜コース（1泊2日） 「国内最大の恐竜全身骨格」産出の町、むかわ町穂別を巡る		定員 10名（最小催行10名） 参加費 37,000円
8月4日（木）	12:15 会場発（昼食後出発）＝13:00 北海道大学総合博物館着・研修開始 ＝16:30 博物館発 ＝ 18:00 ホテル着（夕食は各自） 食事：朝×・昼○・夕×	
8月5日（金）	8:00 ホテル発 ＝ 9:30 穂別博物館着・研修開始 ＝ 15:00 博物館発 ＝ 16:15 新千歳空港着 ＝ 17:30 札幌駅着 食事：朝○・昼○・夕×	
宿舎4日	新苫小牧プリンスホテル「和～なごみ～」（〒053-0045 苫小牧市双葉町3丁目2-8）	
2003年に北海道むかわ町穂別地域で発掘された、国内最大の恐竜全身骨格化石「むかわ竜（学名：カムイサウルス・ジャポニクス）」をテーマとしたコースです。むかわ竜は、後期白亜紀のハドロサウルス科の恐竜であり、2019年9月に新属新種と認定されました。発掘および調査・研究は、北海道大学総合博物館と穂別博物館が共同で行いました。本コースでは、1日目に北海道大学総合博物館・小林快次教授による講義、2日目に発掘現場見学および穂別博物館・櫻井和彦館長による講義を実施します。実際に発掘および調査・研究に携わった先生方からお話を伺い、最初の化石発見から全身骨格発掘までの過程や、最新の研究状況など、むかわ竜の魅力を余すことなく体感していただけます。（写真提供：穂別博物館） 1日目：北海道大学総合博物館 13:00～16:30 小林教授の講義・館内見学 等 2日目：穂別博物館・むかわ竜発掘現場 9:30～15:00 展示室見学・発掘現場見学・化石発掘体験 博物館バックヤード見学・櫻井館長の講義 等		
注意事項： ・1日目はむかわ竜全身骨格発掘現場見学や化石発掘体験を野外で実施しますので、長靴・帽子・長袖シャツ・長ズボン・雨具（小雨）等、野外活動に適した服装をご準備ください。 ・1日目の夕食代（夕食は各自）、2日目の入館料および体験料等（500円程度）が別途必要です。 ・荒天のため、野外観察が難しい場合は、他の屋内施設等の見学となります。		

